

3月30日  
受信  
誤子  
07.59  
08.20  
09.10

電 14080 8812  
作概  
航本

三三〇  
受信  
始〇〇八二〇九  
了〇九一〇  
一四〇八〇  
航作  
本概〇



● 一機動基地航空部隊作戦命令着信機所  
機密第三〇〇四五七番電

● 鹿屋航空基地

一 KFGB 信電合作第一九八號

本日各隊ハ左ニ依リ作戦スベシ

一 一部隊七二一部隊機隊〇五〇〇以後可動全力索敵並攻撃三〇分

間待機

二 二〇部隊可動全力七〇一部隊指揮官所定ニ依ル敵空母攻撃

三 三〇三部隊指揮官所定ノ遂行

四 其ノ他第二準備隊

通一六一六九 呂一Bケ五ノ七八七五K (一KFGB放 高橋(木 下)

三三〇

受信〇〇八七二五  
譯始〇八一九

譯了〇八五五  
電一四一一二

航作  
本概〇

作戰要急

共

符



○ 鹿屋、淡水各航空基地

機密第三〇〇五三八番電

發 沖根司令官

○四〇〇頃ヨリ敵機二機上空ヲ警戒及「ロケット」砲ヲ散發ス夜間  
敵機ノ機銃「ロケット」砲ヲ使用セルハ初メテノ例ナリ。

（東通註、本電誤字多キ爲機譯困難）

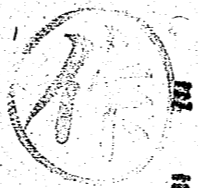
〇五三八

通一六二〇五

於十四（六七四）佐二放 仙波（川崎）

3月30日  
受信 09.25  
誤始 09.33  
誤了 09.38

電 14079 5812  
作概  
航本



三〇 開始 〇〇九三三  
了 〇九三八 電一四〇七九 航作本〇

口 島 特 設 見 張 所

● 佐領區敵情着信艦所

機密第三〇〇七三〇番電

敵艦上機二機味方飛行機一機我上座ニテ交戰中 〇七一五。

通一六一九二 於十四(六七KG)佐通二枚 櫻井(雨谷)



受取 〇四三四  
同給 〇八五〇

同了 〇九五六 電 〇〇七七九 作 〇

聯合無取口

三〇一〇九二五

事案第八九四號 其ノ二

此ノ取付 既經 取方ノ 海湖ヲ 待ツテ 上陸シ 實施スルヤハ 俄ニ 斷定シ 難ク 廢案 依於 府上ノ 海軍ニシテ 航空 基地ノ 眞實ナル 獲事。

「海軍機關」 本日其ノ「下」 以下 著者

通一六八三八 協作 〇 佐藤 山崎 壽田

沖繩



聯合艦隊司令部

無線電 受信機 11500 送信機 11300 3750 作機 0

三〇一〇一五



通電先 臺灣軍 靖 誠

考 聯合艦隊 參謀次長 第一航空艦隊

第五航空艦隊

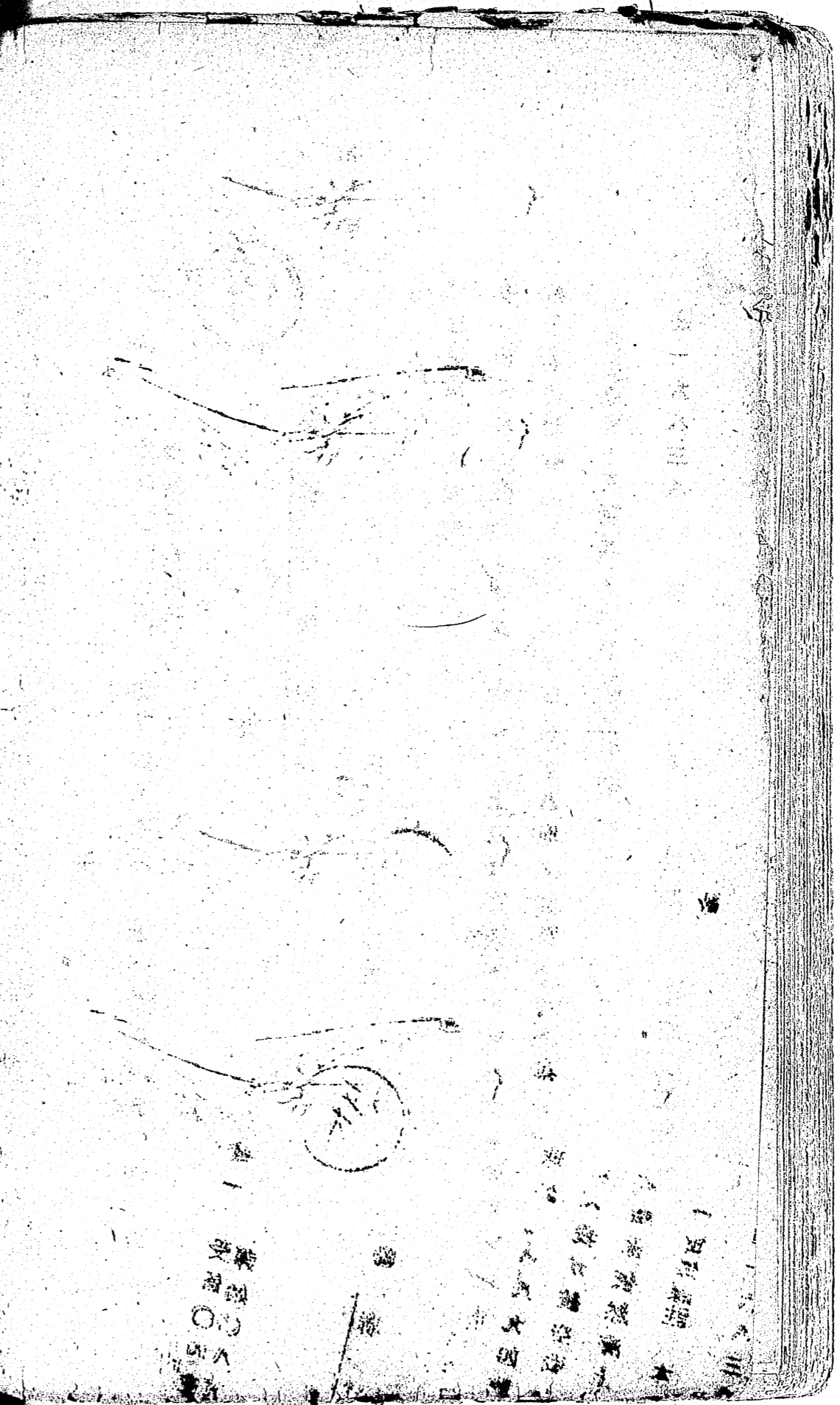
球 參謀 第八八五號 其ノ三

長時高ニ亘リ主トシテシヤウヘンヲ不斷ニ撤布シテ對空火器ノ消耗

ヲ圖リ且敵ヲ疲勞困憊ニ陥ラシメ天明時諸方向ヨリブル包圍攻撃

「電信謀註 本誌其ノ一二既配布」

通一六六二八 協作(五二〇〇) 佐 岩佐(杉本)



3月 30日  
受信 16.13  
誤始 16.40  
誤了 17.40

自 14440  
至 14445  
電 0  
作 概  
航 本  
88T2

三 三〇 受信 一六四〇三 譯了 一七四〇 電自 一四四四五 航作 本

緊急

作

第一機動基地航空部隊戦闘概報着信處所

機密第三〇一〇五二番電

六分ノ一三三四五六

一 K F G B 戦闘概報 (三月三十日 〇九〇〇)

二月二十八日

(1) 一六五〇ヨリ一八一〇迄 F 六 F マ主力トスル敵機約一五〇機  
主トシテ都井岬ノ一六〇度方向ヨリ進入南九州基地ヲ銃撃  
ヒルモ被害輕微敵機戦果調査中

通 一六三七九・一六四三三・一六三八七 呂一〇ケ五 (七八七五 KC) 一 K F G B 放

大和田・片山青木 (阿部)  
西野・末光・咲佐

山 190度 90度附近 = 計空母群 #2 (内探知旧視)  
飛見

0612

三 來襲敵機ハ前回來襲時ト異リ眞面目ナル基地攻撃ヲ實施ヒズ基  
地制壓ヲ主眼トヒル外都井岬佐田岬坊ノ岬等基地外一週要地上  
空ヨリ待伏ト激撃ノ新戦法ヲトレルモノナリト判断ス

四 攻撃隊歸着搭乗員ノ報告ヲ綜合ヒシニ南方三〇度附近ノ敵部隊  
ハ電探出現状況奇異(二〇一三〇)ヲ突然顯著ナル反射波ヲ  
受信(ナル)ト防禦砲火皆無ナル點ヨリ敵ノ電探探購ナルヤノ  
疑アリ。

三 來襲敵機ハ前回來襲時ト異リ眞面目ナル基地攻撃ヲ實施ヒズ基  
地制壓ヲ主眼トヒル外都井岬佐田岬坊ノ岬等基地外一週要地上  
空ヨリ待伏ト激撃ノ新戦法ヲトレルモノナリト判断ス

四 攻撃隊歸着搭乗員ノ報告ヲ綜合ヒシニ南方三〇度附近ノ敵部隊  
ハ電探出現状況奇異(二〇一三〇)ヲ突然顯著ナル反射波ヲ  
受信(ナル)ト防禦砲火皆無ナル點ヨリ敵ノ電探探購ナルヤノ  
疑アリ。

812 (19) 2130ヨリ都井岬ノ90度ヨリ200度向3000里圍ノ夜向  
哨戒実施 2145 足摺岬ノ南方50度附近及100都

(1) 天山三機〇一〇六沖繩周邊敵艦船攻撃ノ爲喜界島基地發進内  
一機輸送船ニ對シ雷撃一機未歸還

三二十九日

(1) 〇七〇〇ヨリ主トシテ都井岬ノ南方ヨリF六F一〇〇主力ト  
シテ約三〇〇機前日ト同様南九州基地ニ來襲一〇〇年ヲ以  
テ北種子島南方附近ヲ搜索一二〇〇地點ヨソ一サ及一四二五  
地點ケソ五ソニ於テ空母ヲ含ム部隊ヲ發見ヒル外全貌ヲ偵知  
シ得ズ

(1) 一二二八彗星四機發進二機突入ヲ報ジ二機敵ヲ見ズ一六〇〇  
更ニ彗星二機發進敵ヲ見ザリシモ内一機ハ地點「ヨソ一サ」  
ニ於テ長サ七〇米幅四〇米ノ油紋四所アルヲ確認空母發進ノ  
算大アリ天山五機薄暮發進附近ヲ索敵攻撃トシモ敵ヲ見ズ

岬ノ九〇度九〇度附近ニ計空母群二(内一探知一目録)飛見

(1) 二三四〇ヨリ〇一四五間ニ重爆一五銀河一機發進目標ヲ捕  
捉ヒルモ戰場附近霧ノ爲敵機ノミ攻撃ヒシ外大部攻撃ニ成功  
ヒズ南九州基地方面霧ノ爲一部北九州方面基地ニ踏投戰果被  
害調査中ナリ

3月30日 受信開始 14/12 15.00 15.45  
電 14306 1612  
航本

作戰特別緊急

三三〇 受信開始 一五〇〇二 一五四五 電一四三〇六  
航本〇

作

機密第三〇一四二番電

宇佐空 機動基地航空部隊作戰命令着信艦所  
六 航空軍 派遣 通信 隊

一 K F G B 信電合作第二〇〇號

一七二一部隊櫻花八機 (一ヶ中隊) 八明三十一日黎明時沖繩周邊  
敵艦群ヲ攻撃スベシ

一 德之島 展開陸軍戰團機約二〇機右攻撃ニ策應 任 豫定

通一六三七四 呂一Bヶ五 (七八七五K) 一 K F G B 放 田中 (土谷)



3月30日  
受信始  
誤了  
14.56  
15.10  
16.08

電 14349  
作概 0  
航本  
2612

通發  
三報 五球  
十部 一隊  
一機 日隊  
邊ノ敵戰艦群ニ對シ攻撃後石垣島・高古・沖繩・徳之島狀況ニ依リ新竹  
基地ニ機動ノ豫定。

通一六四〇二 呂一八七五 (七八七五) (一八七五) 放

馬場 (深見)

作

作戰緊急

機密第三〇一五九番電

一機動基地航空部隊作戰命令着信機所  
五基地航空部隊

鹿屋航空基地

受信始一五四六 一六〇八 一三〇九 作概〇・航本

三三〇

作

三三〇一三五番

電四二九二作

通電先 次長 防衛

第八飛行師團

參見第五三二六號

二十九日第六航空軍戰術要報

二十九日朝ノ第三攻運集團攻襲狀況

(一) 飛行第五六戰隊長ノ指揮ノ中隊飛行第六六戰隊一中隊飛行第一〇

三戰隊一中隊

日攻撃時刻二十九日五時五五分ノ時二〇分

通三四五四

(未下)